

はじめに

本市は、平成 17 年 1 月 17 日に 2 町が合併して誕生しました。市民と行政のお互いの顔の見える距離で、新しい自治体の構築に向けて第一歩を踏み出したところであります。

しかしながら、経済の低迷が長期にわたって続いた影響で本市の財政は、大変厳しい状況となっています。景気は緩やかに回復しているものの、今後、大幅な税収増が期待できない上、少子高齢化の進行や、三位一体の改革による補助金、地方交付税等の見直しにより、地方自治体の財政は危機的な状況に置かれています。また、地方分権時代に入り、自己責任、自己決定に基づく行財政運営が求められております。

このような状況の中、本市においても行財政改革は早急に取り組まなくてはならない最重要課題であり、行財政改革推進懇話会で審議、提言いただいた内容に基づき、まとめたものがこの大綱であります。

この大綱は、効率的・効果的な行財政運営を確立するために取り組まなくてはならない改革の方向性を示したものであり、市民の皆様と行政が一体となって取り組まなければその達成はありえないと考えております。

新市まちづくり計画の基本方針にある“共に汗かくまち”すなわち、市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、お互いが知恵を出し合いながら本市の行財政改革を推進していきたいと思っております。

菊川市長 太田 順一

